

～次世代へつなく 環境づくり～

「千曲川 鮭稚魚の市民環境放流」

開催要項

日時

平成23年 3月 20日(日)

午前9時30分より(雨天決行)

場所は上田交通鉄橋と常田新橋中間の千曲川右岸です

鮭稚魚の市民環境放流(稚魚 4万匹放流)

当日はぬれても良い服装(雨具・長靴など)でお出ください。
稚魚放流に使う、バケツをご持参ください。



上田市千曲川のヤナ場で発見された鮭

かつて千曲川や犀川にも秋になると多くの鮭が上っていました。しかし、昭和初期に千曲川に発電用のダムが出来て川の水量が少なくなったため、上って来なくなりました。一昨年より信濃川の水量が増え始めました。そして昨年の10月20日、ついに信濃川の河口より253km上流の上田市千曲川に、**65年振りに鮭のメスが戻ってきたのです**。鮭の稚魚を放流して3～4年後、ははるばる2万キロの旅をして、生まれ育った川の匂いを嗅ぎ分けて鮭は上ってくるのです。皆様の参加をお待ちしています。

主催：NPO法人 新潟水辺の会

共催：長野県千曲川流域学会

千曲川河川環境を考える実行委員会

後援：上小漁業協同組合